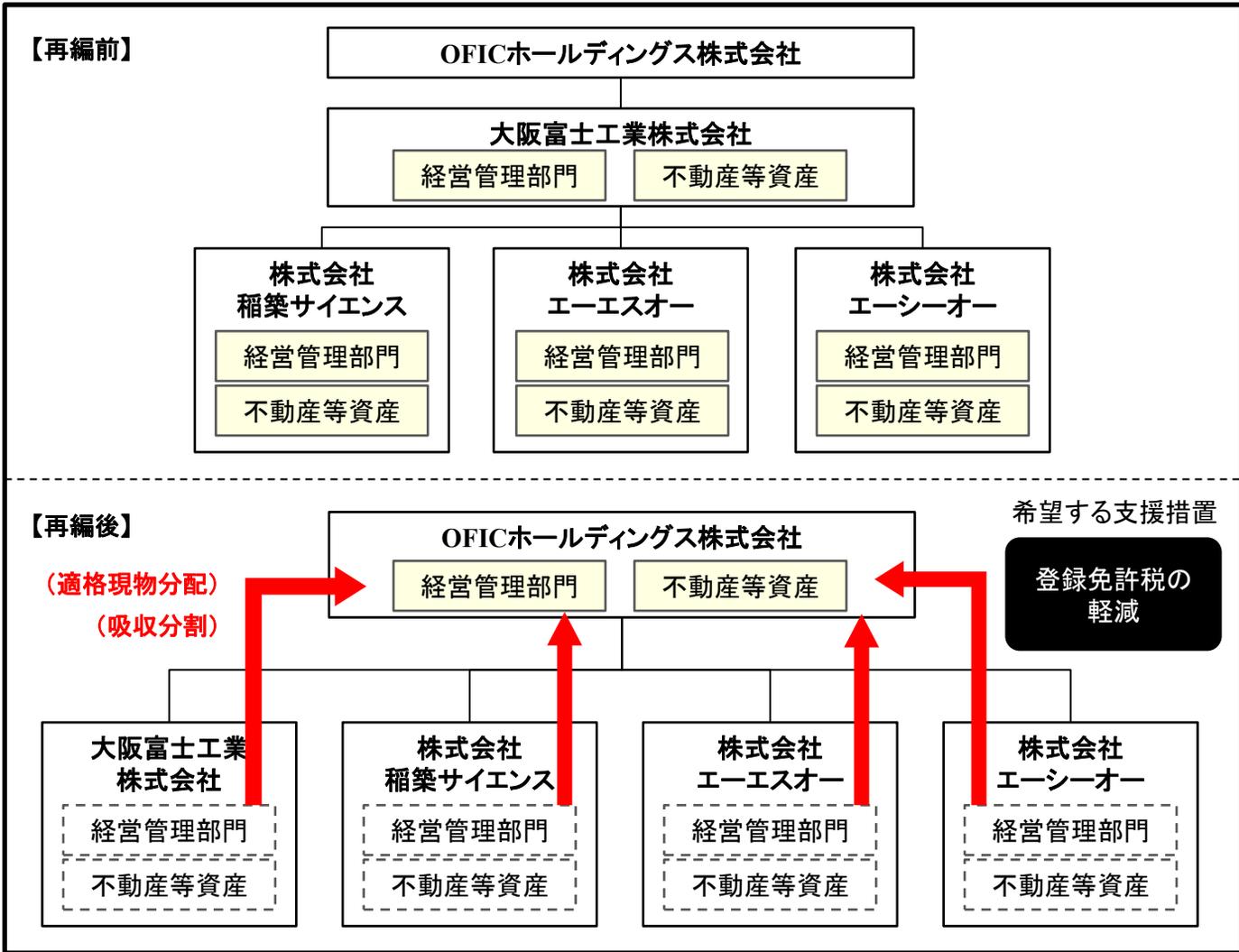


OFICホールディングス株式会社の「事業再編計画」のポイント

OFICホールディングス株式会社に経営管理機能および不動産資産を吸収分割により集約させることにより、グループ全体のガバナンスの強化、業務プロセスの標準化、重複業務の削減を実現することで、管理コストの低減を図る。また、各事業会社はコア事業への集中が可能となり、特に大阪富士工業株式会社においては金属製品製造事業、とりわけ表面改質事業への経営資源の重点化を進めることで、研究開発力の向上と市場競争力の強化を目指す。



【生産性の向上】

- ・従業員1人当たり付加価値額を2029年3月までに17.21%向上させる。

【財務の健全性】

- ・有利子負債/キャッシュフロー:-2.7倍、経常収支比率106.1%

【新商品、新サービスの開発・生産・提供】

- ・新商品等の全売上高比率を計画最終年度(2028年度)において、1.02%以上にする。

【計画の実施期間】

- ・2026年4月～2029年3月